

生駒市史 第1巻 目次

口 絵

ごあいさつ 生駒市長 小紫雅史 1

目 次 3

市政情報・町界図 8

凡 例 10

第一編 生駒の自然地理

第一章 生駒市の地質・地形環境 12

第一節 地質の特徴 12

生駒市の位置／山地・丘陵の地質／丘

陵を構成する大阪層群／大阪層群中の

火山灰層／段丘堆積層と沖積層／地質

構造と活断層

第二節 地形の概観と地域ごとの地形環境 32

生駒市の地形の概要／生駒市北部の地形

／生駒市中部の地形／生駒市南部の地形

第三節 変遷された地形 43

大規模住宅開発による人工変遷／変遷

された地形と元の地形

第二章 生駒市の自然災害と防災 49

第一節 洪水・土砂災害 49

第二節 生駒市ハザードマップの活用 50

洪水・土砂災害ハザードマップ／地震

ハザードマップ／ため池ハザードマップ

第三章 生駒市の気候 59

第一節 生駒市とその周辺の気候環境 59

気温と降水量／風

第二節 気象災害 63

第二編 生駒の古代

第一章 倭国の形成・展開と生駒 68

第一節 生駒古代史の舞台 68

生駒の古代／古代生駒の山／古代生駒

の川／古代生駒の道

第二節 狩獵採集社会……………	99
日本列島のあけぼの／生駒のあけぼの	
第三節 農耕社会のはじまり……………	109
水田稲作の普及／生駒の農耕社会のはじまり	
第四節 ヤマト王権の生駒進出……………	130
ヤマト王権の成立／ヤマト王権誕生前後の生駒／竹林寺古墳と暗越道／壹分宮ノ前遺跡の方形敷地／古墳時代中・後期の生駒	
第五節 ナガスネヒコの伝承……………	164
神武東征伝承／ナガスネヒコとニギハヤヒ／物部氏の系譜／イコマという地名	
第六節 生駒の神々と古代豪族……………	194
往馬坐伊古麻都比古神社／伊古麻山口神社／平群谷の神社と古代豪族／鳥見谷の神社と古代豪族	
第七節 上宮王家と生駒……………	219

上宮王家 ―聖徳太子の一族―／激動の時代	
第二章 律令体制下の生駒……………	232
第一節 添下郡・平群郡・交野郡……………	232
律令体制の地域支配／公民の負担／平城遷都	
第二節 古代の集落と産業……………	250
耕地と農業／平城京への供給品／生駒の古代集落	
第三節 生駒の古代窯業生産……………	276
古代の窯業生産／みやこと須恵器の生産／生駒の古代窯業生産研究の歴史／生駒産須恵器の特徴／生駒の窯業生産の分布／窯業生産からみた律令期の生駒	
第四節 葬地としての生駒……………	300
平城京の葬地／美努岡万の墓／長屋王の墓／菩提僊那の墓	
第五節 行基の生馬院……………	321

第三編 生駒の中世

行基の生涯／生馬院／生駒周辺に行基寺院／行基の墓	
第六節 生駒古代史の終幕……………	347
平城京の転変／私領から荘園へ／古代末期の生駒山	
第一章 中世生駒の成立と展開……………	368
第一節 中世の生駒と興福寺……………	368
興福寺の大和支配と武士／春日若宮おん祭と生駒の武士	
第二節 生駒の中世荘園……………	381
鳥見荘／生馬荘・鷹山荘	
第三節 鎌倉幕府の成立と生駒……………	392
治承・寿永の内乱と生駒／承久の乱と生駒／薪・大住荘の相論と生駒	
第四節 南北朝内乱と生駒……………	413
鎌倉時代後期の生駒／鎌倉幕府の滅亡	

と生駒／南北朝内乱の激化と生駒	
第二章 戦乱の中の生駒……………	430
第一節 畠山氏と大和の戦乱……………	430
室町幕府の支配と動揺／室町時代中期の生駒の荘園	
第二節 応仁の乱と鷹山奥頼弘……………	439
応仁の乱前夜／畠山義就を支える越智・古市・鷹山氏／奈良中雑務検断職としての鷹山氏／鷹山氏の動揺と越智家栄／戦国時代前期の生駒の荘園	
第三節 細川氏の大和進出……………	458
明応の政変／戦国時代中期の生駒の荘園／細川・畠山両管領家の分裂に揺れる鷹山氏	
第四節 鷹山弘頼の活躍……………	473
天文年間の畿内の争乱／政長流畠山氏の被官として活動／遊佐長教家中で急成長／戦国時代後期の大和北西部の国	

人・侍たち	490
第5節 「天下人」と鷹山氏	490
三好長慶・松永久秀の勢力拡大／織田 信長・羽柴秀吉の勢力拡大	503
第三章 生駒市域の城と街道	503
第一節 生駒の街道と集落	503
奈良県内の中世城館と生駒市域／生駒 をめぐる交通／生駒の地域的枠組み	518
第二節 市域の中世城館の概要	518
城館の立地と分布／各城館の概要	529
第三節 鷹山氏と高山城	529
立地と周辺の環境／鷹山氏の歴史と史 料上の所見／高山城の構造	545
第四節 坂上氏と北田原城	545
北田原城の歴史と研究の経過／北田原 城の構造／発掘調査の成果／坂上氏の 歴史／築城の技術と地域性	570
第四章 生駒山麓の律宗と遺跡	570
第一節 竹林寺	570
竹林寺の歴史／竹林寺の創建と歴代の 住持／竹林寺に集った人々／竹林寺の 結界石	578
第二節 忍性	578
忍性の出家と行基墓との出会い／関東 への下向／忍性墓と舍利容器／墓の形 態と外容器／忍性の骨蔵器と銘文／ 『竹林寺略録』と行基墓	589
第三節 興山墓地	589
第五章 中世生駒市域の宗教世界	593
第一節 生駒山と周辺の山岳信仰	593
生駒山周辺の寺社／神仏習合の展開と 往馬神社	617
第二節 律院の展開	617
律宗の諸流と生駒市域／長弓寺・長福 寺の中世再興	635
第三節 戦国期仏教の新動向と融通念仏信仰	635
生駒の歴史年表	645
参考文献	657
図版一覧	677
索引	693
協力者・執筆者・組織一覧	705
あとがき	709

執筆者一覧

第一編 生駒の自然地理

辰巳 勝 元近畿大学教授

第二編 生駒の古代

吉川 真司 京都大学名誉教授

第一章第一節・第五節、第七節

第二章 第一節・第二節12・第四、七節

小栗 明彦 奈良県立橿原考古学研究所企画課長

第一章第二節、第四節、第二章二節3

神野 恵 奈良文化財研究所展示公開活用研究室長

第二章第三節

第三編 生駒の中世

生駒 孝臣 花園大学准教授

第一章

天野 忠幸 天理大学教授

第二章

新谷 和之 近畿大学准教授

第三章

前園実知雄 奈良芸術短期大学特任教授

第四章

服部 光真 元興寺文化財研究所主任研究員

第五章

組織一覧 [敬称略]

生駒市史編さん委員会

委員長・近世史分科会代表

谷山 正道

古代史分科会代表

吉川 真司

中世史分科会代表

天野 忠幸

近現代史分科会代表

高木 博志

文化遺産自然分科会代表

神田 雅章

生駒市副市長

令和三、六年度

山本 昇

行政経験者

令和六年度、

原井 葉子

生駒市教育委員会教育長

八重 史子

同生涯学習部長

令和三、五年度、
令和六年度、

坂谷 操

事務局

生駒市図書館長

西野 貴子

市史編さん係長

令和三、五年度

錦 好見

同係員

令和六年度、

伊田菜々子

同係員

令和六年度、
令和七年度、

杉浦奈央子

池田 拓哉

古林小百合

小野 文代

西野 敦

吉原 智香

生駒市史編さんボランティア

井門ゆかり 清水 綾 仁宮 聖子

萩原 一太 廣島 裕